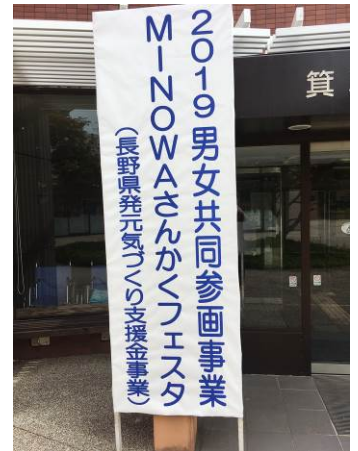


2019年度 男女共同参画事業 みんなの幸せつくる MINOWA さんかくフェスタ

令和元年7月13日（土）に箕輪町文化センターで開催しました。

女優で戸板女子短期大学 客員教授の菊池桃子氏を講師にお招きし、「人生をHAPPYに～女性からみた共生社会のこと～」と題して講演いただきました。

パネルディスカッションでは「地域力×女子力 地域の未来」をテーマに、パネラーには、女性井戸端会議の柴茜さん、GO WESTかみふるたの柴仁志さん、南小河内区長の根橋英夫さんの討議をお聞きしました。県男女共同参画センターの酒井裕子所長から『奇跡的に被害が少ないといわれる災害の基には地域のチカラがある、防災の観点に女性の視点を入れていくことが大事』などアドバイスをいただきました。



文化センター内でも様々なイベントが行われました。

☆ママ&パパのお仕事紹介☆

★消防署見学



★子どもお仕事体験



★女性起業家紹介



消防署の見学に行った女の子は、「大きくなったら消防士になりたい」と言いニコニコと見ていました。町内の企業さんは、業務内容に関わる体験をして頂き、子どもたちは楽しく挑戦していました。会社の方に質問をする子や、作ったものを大切に持ち帰る姿が印象的でした。ものづくりの会社が多い箕輪町、大きくなったらどんな仕事をしたいのかな。

自分の特技や好きなことをお仕事にした起業家さんたちには、来場したママたちも注目していました。かわいいモノづくりの体験も多くの子どもたちが参加していました。

☆展示コーナー☆

イクメンフォトコンテストの応募作品展示やイクイクボス共同宣言の企業の紹介、子育て応援企業の紹介、男女共同参画に関わる掲示を、立ち止まって見ている人たちがいました。



町内には頑張っている人や頑張っている企業が多いです。町の人たちに知ってもらおう機会となりました。

☆子ども遊び体験・工作体験☆



ぬりえ



ふうせんスライム



男女共同参画すごろく

遊びを通して男女共同参画について知ってもらおう遊び体験部屋、ずっと親子連れでにぎわっていました。スライムをふくらませたり、飛行機をつくって飛ばしたり、木のおもちゃコーナーで楽しく遊んでいました。男女



木のおもちゃコーナー

雇用機会均等法すごろくは『出産したら退職を勧められる 2マスもどる』やゴールに『あがりはまだ先』と書いてあり、男女共同参画について大人にも考える機会を持っていただきました。ぬりえやスライムの色に『男の子は青』『女の子は赤』といった固定的なイメージにとらわれないで、自分の好きな色を選んでもらいました。

☆ママの就業お仕事相談☆

今年度から、定期的に行っている相談の特別ブースもありました。通常は毎週木曜日に支援センターでお仕事相談を行っています。また就職応援セミナーもしています。ご興味のある方は町のホームページをご確認ください。

